



- 坂道が多い
- バス停まで遠い
- 車の運転に不安がある



この記事は、主に右記  
SDGsのゴールの達成  
に役立つものです。  
【SDGs…持続可能な開発目標】



# 乗合タクシーを 導入してみませんか

市では、郊外の住宅団地や中山間地域などの公共交通サービスが十分に行き届いていない地域で、地域が主体となって導入・運行する「乗合タクシー」に対して支援を行っています。

国土公共交通政策部(☎504-2384、☎504-2426)

買い物へ  
行くのに  
助かります



## 地域主体の乗合タクシー

乗合タクシーとは、住民の買い物や通院などの日常生活に必要な移動手段の一つ。狭い路地での走行や少人数の輸送に対応できるよう、バスより小型の車両で、地域が主体となって運行する交通のことです。

### 運行計画づくりのサポートや 収支不足への補助などを支援

市では、運行計画の策定のサポートや運行によって生じる収支不足への補助などの支援を行っています。現在市内の6地区で本格運行が、2地区で実験運行が行われています。地域住民の誰もが安心して生活し続けられる乗合タクシーの導入について、まずはお気軽にご相談ください。

## 導入の流れ

### 地域の取り組み

### 市の支援

導入の検討、住民アンケートの実施

ノウハウなどの提供

協議会の設立、  
運行計画の策定

運行計画の策定、  
各種申請手続きなどのサポート

実験運行  
(最長1年間)

収支不足の全額補助、  
利用状況の分析などのサポート

本格運行

収支不足の4分の3を  
国と合わせて補助

詳しくは市ホームページで

市HP ページ番号 297711



## 買い物や通院に乗合タクシーを利用してください

坂道や狭い道路が多いため、路線バスの運行が難しく、高齢者の買い物や通院などが不便な黄金山地区(南区)では、10月2日から乗合タクシーの実験運行が行われています。高齢化率が3割を超えた地域の移動手段を確保するために、路線を定めず、予約がある場合にのみ区域内を運行するデマンド型の乗合タクシーを始めました。片道(自宅⇄区域内の商業施設や病院などの乗降地点)1回400円で利用することができます。

運営主体の同地区社会福祉協議会生活交通支援協議会・

蔵本 明 会長(82)は「買い物帰りに重たい物を持って坂道を上るのは大変です。事前に電話で予約すれば、行きも帰りも自宅まで来てくれるこの仕組みを知ってもらい、安心して快適な暮らしのため多くの人に利用してほしいですね」と呼び掛けます。



実験運行初日、近所の皆さんと利用した古城勝子さん(85・メイン写真左)は「足が悪いのでこれからも利用したいです」と期待を込めて話してくれました。

実験運行初日、近所の皆さんと利用した古城勝子さん(85・メイン写真左)は「足が悪いのでこれからも利用したいです」と期待を込めて話してくれました。